

令和5年度 北海道教育大学旭川校 教員養成特別入試入学試験問題

【出題意図】

2000年代に入り、人口減少、少子高齢化、生涯未婚率、一般世帯の家族型などに代表される社会の構造が急速に変化している。また、社会構造の変化に付随して従来の産業構造も大きく変化し、特にIoT技術に代表される科学技術を利用する産業の進展が顕著になってきている。一方、小中学校の義務教育課程における理科については、小学生の段階では理科離れが起こっておらず中学生になると急速に理科に興味を失うことが明らかになっている。

令和の時代の学校教育の中核を担って教壇に立とうとする本学の受験生に、将来直面するであろう問題について早い段階から考えてもらいたく思いこの問題を作成した。

ここに記した講義資料に含まれる内容は、現在の社会が抱えるほんの一部にすぎない。しかし、これらの与えられた情報を用いて、受験生自身の「思考力・判断力・表現力」を活用して、①自らの考えを論理的にまとめる力、②他者に発信する力、③他者の意見を正確に判断し議論する力、④文章として表現する力を総合的に判断する材料としたい。